

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	25205
----------	-------

1. 開設大学	安田女子大学 現代ビジネス学部	開講場所 (キャンパス・施設)	安東キャンパス			
2. 科目名	高校生のための現代ビジネス講座					
	学問分野	番 号	24	名 称	経営学	
3. 担当教員	金沢英樹、古山友則、水谷昌義 (現代ビジネス学部現代ビジネス学科)					
4. 開講期間 (曜日) 開講時間	平成 28 年 8 月 4 日 (木) 9 時 00 分～10 時 30 分、10 時 40 分～12 時 10 分、13 時 00 分～14 時 30 分					
個別開講日	1 回目	8/4	2 回目	8/4	3 回目	8/4
	4 回目	/	5 回目	/	6 回目	/
	7 回目	/	8 回目	/	9 回目	/
	10 回目	/	11 回目	/	12 回目	/
5. 募集定員	30 人					
6. 科目内容・ 授業計画	<p>現代における実際のビジネスに関連したトピックを紹介する。絶え間ない社会の動きについて 3 つの視点から理解し、ビジネスの場で活躍する将来の自分の姿を考える手がかりとしてほしい。</p> <p>① どこの職場で働く場合でも必要な基本的知識・スキル [担当：金沢] 職業人として活躍するには、まずその土台となる基本的なビジネスマナーや、働く職場に関する知識、文書作成に関するスキルなどを身につける必要がある。この講座は「どこの職場で働く場合でも必要とされる基本的知識・スキルを学ぶ」ことをテーマに、ビジネスマナーやビジネス文書作成などのビジネス実務を初めて学ぶ学生向けに、講義と実技によって学習する。</p> <p>② 地域経済活性化の取り組みについて—大崎上島町に学ぶ— [担当：古山] 広島県大崎上島町は瀬戸内の豊かな自然と景観に恵まれた地域 (離島) である。地域の過疎化が全国的に懸念されるなか、大崎上島町は産業振興と定住促進に積極的にとりくんでいる。この講義では、2016 年 3 月に本学現代ビジネス学科学生 30 名が当地に取材し、島の人々と交流した経緯を主に紹介する。この具体例をつうじて、日本経済と地域経済のつながり、産業振興の現状、大学の存在意義、等々の問題についても概説する。最後に質疑応答の時間を設けるので、議論に参加してほしい。</p> <p>③ 社会の豊かさと税負担 [担当：水谷] 我々の暮らす社会の豊かさの目安となる指標はいくつかあるが、そのうちのひとつで社会の需要と供給の関係から導かれるものを紹介し、ビジネス市場や政府の動きがそれによってどのように表されるかを理解する。また、公共のビジネスは税金でまかなわれるわけであるが、消費者と企業の税負担と社会の豊かさとがどのように影響を及ぼし合っているのかが、同じ指標を用いて分析できることを学習する。</p>					
7. 受講料	無料					
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし					
9. 開講条件※1 あり・ <input type="checkbox"/> ない	① 最少開講人数 (人) 定員超過の不許可は選考により決定					
	② 不許可・不開講通知日 (7月15日(金)以前の開講科目は3月末まで/7月16日(土)以降の開講科目は6月末まで)					
10. その他特記事項	受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと 女子に限る					
11. 開設大学への 交通手段	http://www.enica.jp/ から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。					

※1 申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。